

## 第3回総合計画審議会における主な意見

指摘箇所		委員からの主な意見
施策2	-	若者に活躍してもらう。そのような視点も盛り込んでほしい。
施策6	名称	“地域福祉の推進”という名称では、旧態然とした施策別方向を連想させる。中身は地域共生社会のことが書いてあるので、少し考えていただきたい。
施策6	-	専門職種と住民が連携していくという視点を盛り込んでいただきたい。また、排除しない社会づくりというのを、言葉で入れていただきたい。
施策14	取組の方向2、指標	市民アンケートといった主観的な指標だけではなく、災害時要援護者の支援を進めている自治会の数など、アクションに関する数値を設定してほしい。
施策14	取組の方向2	災害時に備え、平常時も個人情報保護の観点を超えて要援護者の情報の共有ができるような条例の検討を進めていただきたい。
施策14	取組の方向2	災害時要援護者を対象とした新たな情報伝達手段の方向性が決まっているのであれば、具体的に記載してもよいのではないか。
施策14	取組の方向1、指標	水害については、流域レベルで取り組む課題も多く、緊急雨水対策事業対策箇所よりは、これからのリスクに関する取組を設定したほうが良いのではないかと。
施策17	-	防犯カメラの設置を加えてほしい。
施策17	取組の方向2	高齢化に伴う交通安全施設の対応を、取組の方向に加えていただきたい。
施策17	取組の方向1	防犯について、これだけ犯罪が多い中で、情報提供・情報の共有を考えていく必要がある。
施策17	取組の方向2	ドライバーのマナー向上の取組が必要ではないかと。
施策18	取組の方向1、指標	住宅セーフティネットとして活用している民間賃貸住宅の数など、アクションに関する数値を設定してほしい。
施策18	-	最初に市営住宅の計画的な供給とあるが、財政的な面で見れば、これから高齢化に伴って、扶助費が急激に膨張してくるなかで、これを進めることは本当に正しいのか。 相模原の市営住宅の計画においては、今後新たな建設の計画もなく、古くなった部分の建て替えだとか、こういう部分に特化されている。表現を改めればよいのではないかと。
施策18	取組の方向3	空き家の利活用が含まれていることがわかるよう、表現を改めてほしい。
施策18	取組の方向3	空き家の利活用については、建築基準法による規制などの課題があるので、どういった地域の触れ合いの場とするか課題整理をし、取組の方向を考えていく必要がある。
施策19	-	面的な景観と質的な景観に分けて表現するものにしたほうが良いのではないかと。
施策19	-	景観法に基づく景観地区というものを少しずつ増やしていくというような、姿勢が求められているのではないかと。 景観地区については、市役所前の桜通りというものを景観地区にするように現在議論が進行しているものと承知している。
施策19	取組の方向2	身近な景観づくりの“身近な”とは、市民協働でという意味か。であれば文章が分かりづらい。
施策20	取組の方向、指標	土地利用の在り方を、どのようなコンセプトとして計画を策定するのか、少し具体性を持たせる必要がある。
施策20	取組の方向3	名称について、“地域コミュニティの維持などの適切な土地利用の誘導”では説明が足りないのではないかと。
施策20	-	課題と目指す姿を踏まえ、何をしていくのかということ、この段階でどういったことをやるのかを、もう少し踏み込んだ方がよい。
施策22	-	交通弱者の当事者との協働によるというような文言を入れていただきたい。
施策22	取組の方向1	幹線快速バスシステムの導入とあるが、具体的すぎるのでここに書くのはふさわしくないのではないかと。

指摘箇所		委員からの主な意見
施策24	指標	施策のレベルで成果指標が本当になくてもよいか、考えたほうがいい。
施策25	現状と課題	ここだけ、文が「考えています」となっている。トーンを揃えていただきたい。
施策25	-	多様な知識・ノウハウを持った人によるイノベーションを起こすなどソフト面の取組もここで盛り込んでいただきたい。
施策25	-	中小企業の資金調達の円滑化を図るとあるが、相当難しいものと考えている。
施策25	-	本社機能の誘致などによる雇用促進により20歳～25歳の転出を止め、人口減少に歯止めをかける必要がある。施策と人口減少を強く結び付けていただきたい。
施策26	-	外国人の雇用促進を人口減少の観点から盛り込んでいただきたい。
施策27	-	伊勢丹の閉店なども踏まえ、今後の商業振興の方向性を議論し盛り込んでいただきたい。
施策27	-	電子商取引の普及による、商店街の衰退も懸念されるため今後真剣に検討されたい。
施策28	取組の方向3	宮ヶ瀬ダムについて、周囲に梅や桜などが咲き誇る花の山にすると一大観光地になるのではないかと。
施策28	取組の方向4	MICEは、立地場所として相模原駅の一部返還地を想定しているのであれば、当該地のまちづくりは市民の意見を伺うとなっているので、書くことが相応しいのか考えていただきたい。また、本市の特性を際立たせるような観光施策の推進とあるが、MICEがそれに相応しいか考える必要がある。
施策28	指標	入込観光客数ではなく、地域の活性化が測れる指標にならないか。
施策29	取組の方向2	市街化区域内の農地をどう保全するのか。農地の保全、特に生産緑地の問題というのもしっかりと書いていく必要がある。
全体	現状と課題	大体、1段落目が現状、2段落目が課題となっているが、3段落の構成になっているものもあるのでトーンを揃えていただきたい。
全体	-	それぞれの施策にある「地域」の考え方を示したほうが、具体性に繋がるのではないかと。
全体	指標	「〇%増加する」というのが以下続いている、なぜ〇%増加することが必要か、その根拠を分析し明らかにしていただきたい。
その他	-	説明を聞いていて、SDGsはもっとほかの分野のゴールもあると思う。